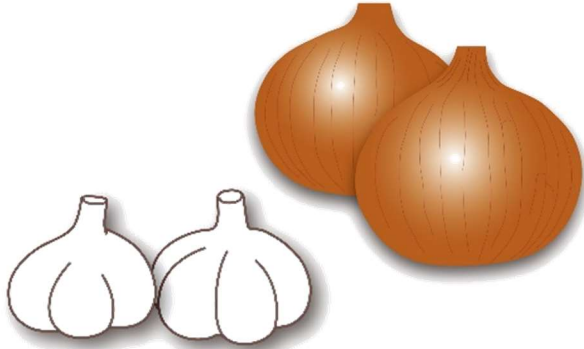


# ベストマッチ® タマネギ用753

## 17-15-13-Mg1

化成肥料と肥効の異なる2種類の被覆肥料を配合し、タマネギやニンニクなどに好適な肥効が定植時から肥大期まで持続するように設計された肥料です。



N	窒素 (化成)	1.5 kg
	窒素 (被覆)	1.9 kg
P	りん酸 (化成)	3.0 kg
K	加里 (化成)	2.6 kg
Mg	苦土 (化成)	0.2 kg

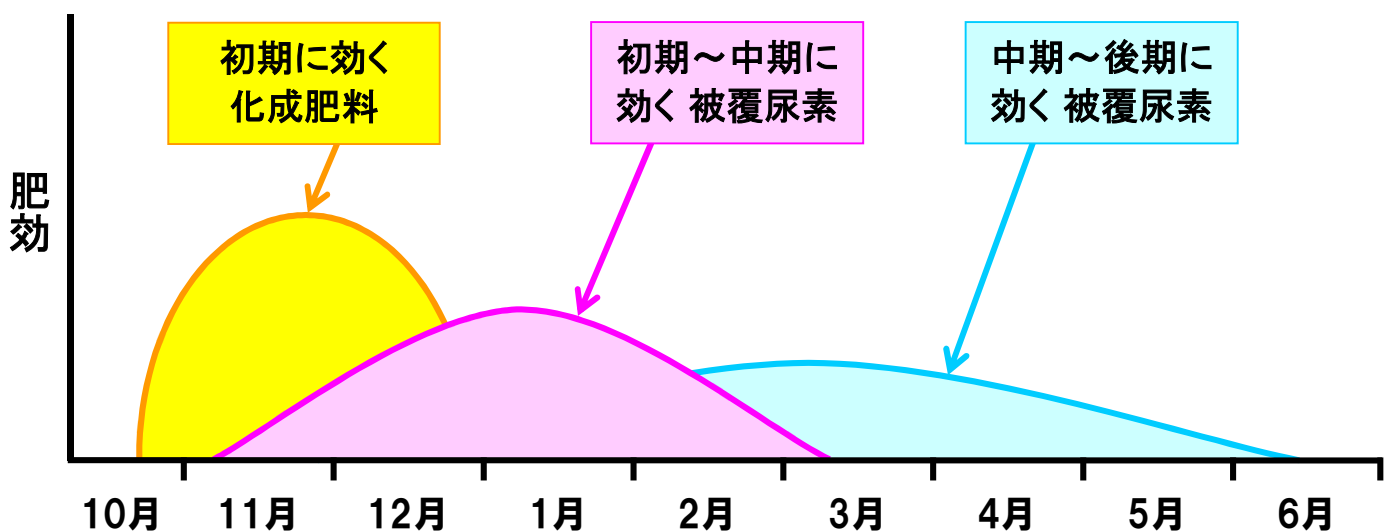
(1袋20kgあたり)

### 特長

タマネギ・ニンニク用に設計した肥料です。

秋～冬に定植し、翌年の5月～6月に収穫するタマネギ・ニンニク用に、生育初期に必要な速効性化成肥料と、生育中期・肥大期に効く2種類の被覆尿素を配合しています。初期の低温期の活着促進には化成肥料が効き、肥大期には被覆尿素が効いて肥大を促進します。一方、収穫期には肥効が切れて貯蔵性の高い球が形成されます。このため、タマネギ・ニンニクの省力・安定生産に好適な肥料です。

### ベストマッチ タマネギ用753の肥効イメージ



### 施用量・施用方法

施肥量は地域・品種により異なりますが、標準施用量は120～160kg/10a(窒素成分量で20.4～27.2kg)が標準です。土壌改良材を通常通り施用した後、元肥施肥時に全量を施用してください。